

大道芸アジア月報 2021 年 1 月

vol. 32, no. 1

編集・発行人 上島敏昭

〒165-0025 東京都中野区沼袋 2-31-2

春山荘・東

■大道芸案内

主な大道芸スポット（土・日・祝日など、通年大道芸が見られるポイント）

■大阪・天保山海遊館広場 <https://www.kaivukan.com/thv/marketplace/>■大阪パフォーマーライセンス <http://www.osaka-performer.com/index.php>■名古屋・大須ふれあい広場 ■名古屋 POP UP ARTIST <http://popup-artist.com/index.html>■しずおか大道芸の街 <http://shimarukai.org/> ■江ノ島大道芸 <https://www.fujisawa-kanko.jp/feature/daidoge.html>■ヨコハマ大道芸（山下公園、グランモール公園、ジャックモール）<http://daidoge.jp/>■お台場・デックス東京ビーチ ■みなとみらい東急スクエア ■テラスモール湘南 www.studioeggs.com■東京都ヘブンアーティスト www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/bunka/■仙台まちくるパフォーマーズ <https://machi-kuru.com/performers>

※現在、活動を自粛している場所もあります。確認してください。

★浅草雑芸団予定

●1月3日（日）向島で「はるこま七福神めぐり」特別篇を決行予定。コロナ対策のため、「弘福寺門前」を会場に祝福芸披露を計画しています。詳細は、Facebook でお知らせします。

★今月の大道芸公演

※新型コロナウイルス・パンデミックにより、多くの催しや公演が中止・延期になっています。HPなどでご確認ください。

△演芸資料展「見世物の近代」<https://www.ntj.jac.go.jp/engei/event/808.html> ○国立演芸場展示室

●12月1（火）～3月21（日）10：00～17：00

国立演芸資料室所蔵資料による文明開化から明治時代の見世物資料を展示

入場無料

△石岡瑛子 血が、汗が、涙がデザインできるか <https://www.mot-art-museum.jp> ○東京都現代美術館

●開催中～2月14（日）※12月28日～1月1日（金祝）は年末年始休館

石岡瑛子（1938-2012）はシルク・ド・ソレイユや映画、オペラなどのデザイナーとして活躍した。おの回顧展

一般：¥1800

問合せ：03-5245-4111（代表）東京都現代美術館

△瀬田玉川神社・正月大道芸 ○瀬田・玉川神社（世田谷区瀬田 4-11-31）

<https://www.facebook.com/tomoaki.takahashi619/posts/3456659224460949>

●1月1（金）フレディーノ、虹たまや、Kaja

●1月2（土）Kaja、小林智裕、おろしぼんづ

●1月3（日）小林智裕、おろしぼんづ、アスタリクスノヴァ

△大道芸人で行く新春（深川）七福神巡り <https://www.facebook.com/koto.aimashow/> ○門前仲町集合～森下駅解散

●1月3（日）11：00～17：00

案内人・三雲いおり

参加者定員：15人

韓国料理マニモゴさんランチ付き。途中大道芸鑑賞あり

参加費：¥4000 ※同伴ご家族の小学生以下は¥3000（昼食・資料館入館料込み）

△ヨコハマ大道芸 [YOKOHAMA ART STATION Project] https://yokohamastationcity.com/yokohama_art_station/ ○JR 横浜駅南改札

●1月9（土）11：00/15:00 LUNA（マジック）

●1月16（土）11:00/15:00 PerForMer ZEN（コメディジャグリング）

●1月23（土）11:00/15:00 しゅうちょう（ジャグリング、アクロバット）

●1月30（土）11:00/15:00 ぱふおーまー まめ（ジャグリング、コメディ）

※本番の1時間前から整理券発行

※改札内でのパフォーマンスですので、乗車券または入場券が必要です

△江東出会いフェス・サテライト in MOON STATION https://twitter.com/koto_aimashow ○MOON STATION HOTEL 敷地内

●1月10（日）11：50～

マスター、ひこひこ、こ〜すけ、アストロノーツ、ジェンカ金次郎、BURI♡CAMA

△ダメじゃん小出の「新春18きつぷ」<http://nigiwaiza.yafjp.org/> ○横浜にぎわい座・のげシャレー（小ホール）

●1月23（土）昼の部 14：00/夜の部 18：00

前売り ¥2100（当日 ¥2600）

チケット購入・横浜にぎわい座：<http://nigiwaiza.yafjp.org/>

チケットぴあ：0570-02-9999（Pコード：503-485）

ローソンチケット：0570-000-407（Lコード：38301）

△たのしいパントマイム in ぎふ <https://ticket.corich.jp/apply/110355/> ○ぎふ清流文化プラザ・長良川ホール

●2月8（月）14：00

バーバラ村田、加納真実、シルブプレ、カナールペキノワ、Mr.BUNBUN

入場無料

チケット予約：<https://ticket.corich.jp/apply/110355/> 予約フォーム

△第14回うつのみや大道芸フェスティバル <https://www.utsunomiyadaidougei.com/> ○宇都宮市・オリオンスクエアかいわい

●3月20（土）21（日）

Funny Bones、加納 真実、荒木 巴、山本 光洋(20のみ)、りずむらいす、Suke3&SYU、スマイルパフォーマーQちゃん、
ばふおーまーまめ、ジェンガ金次郎、渡邊 翼、バルーンパフォーマーさくら、ta2、金鳩団の異次元くるくる、bubble Artistkiki、
加藤みきお&ひろみち、柳貴川 起助、MESSE(メッセ)、クリオーネ

若林正の

食って極楽

悲しき食べ放題

・・・高田馬場「すたみな太郎」

芝居ダイエットのおかげで体重は減り、中性脂肪に尿酸値、コレステロールも大幅に改善できた。そこで今回は年末だし、少し調子にのって食べ放題にチャレンジ！高田馬場 BIG BOXにあるファミリーバイキングのすたみな太郎に出かけてきた。焼肉寿司の食べ放題がお手頃に楽しめるという。土曜日の昼に入店すると、このご時世なのにほぼ満席！四人掛けの席に案内される。一人だけなのが申し訳ない。「本日は90分コースのみ」と店員から説明される。

60分コースで良かったのに…300円高くなるけど仕方ない。1700円也。感染対策でマスク、ポリ手袋つけて早速皿を持ち肉を取りに行く。並んだ肉皿にはフタがかぶさってて、取り外しが少し手間だ。客が多いせいか、かなり少なくなってるんだけど。こまめに足してほしいね。飯スープ、カレーにサラダを取って写真のとおり。なんか普通の定食だ。肉を焼き始めて、「…?!」カルビとか薄切りで脂多いせいかあつという間に焦げる、てか燃える。一皿あつという間に食べてしまった。タレは甘口でまあウマイけど肉がね～お代わりに行くが手袋薄くていちいち着けづらいなあ、仕方ないけど。カレーはそこそこスパイシーでイケる。ラーメンは麺はいいけどスープは不味い。

隣の席は留学生のグループらしくやたら騒がしい。うーむ落ち着いて食えん。とか思ってたなら、もう一時間以上たってるよ。一回しかお代わりしてないけど、なんだかどうでもよくなってアイスクリームとウーロン茶で締めにした。ちなみに寿司もあったけど見るからにちゃっちゃくて食う気にならんかった。90分1700円で腹八分かー！



○もう二度と行かない度

=100ワカ

平成大道芸年表：1997年（平成9年）

政治・経済・事件	大衆芸能・大道芸関係
1.2 ナホトカ号、島根県沖で重油流出事故	1.3-15 「幸せを呼ぶ寅さん展」渋谷・東急東横店で
	1.6 明石市職員・山端和仁さん、大道芸人に転身
	1.11 NHK土曜特集「今夜はしゃべくり名調子」。テーマはタンカパイ
	1.10 東京国際フォーラム開場
	1.18 NHK好きなタレント調査 男は所ジョージ、女は山口智子
	1.19 万歳サミット in 鈴鹿。伊勢、尾張、三河、加賀、越前、伊予が集う
1.23 たまごっち、大ヒット、品切れ。バンダイ、春には300万個出荷	1.31 浅草の花街で「お手軽昼遊びコース」1万3000円の格安プラン
2.6 パブリックアート、注目集まる。全国に1万件以上	2.3 福島のお話おばさん・藤田浩子さん、米国へ出前
2.8 博多名物・屋台が消える	
	2.25 劇場新時代、劇場開場ラッシュ
3.1 クローン羊、欧米で波紋	
3.3 都内タクシーの運賃自由化	3.7-8 国立劇場民俗芸能、永平寺の聲明
3.9 東京電力女性社員、渋谷区円山町のアパートで死体で発見（東電OL殺人事件）	
3.10 フジテレビ、本社ビルを河田町よりお台場に移転	
3.11 茨城県東海村の動燃工場で爆発事故。史上最悪の放射能漏れ	
3.15 京成博物館動物園前駅、64年の歴史に幕	3.15 南京玉すだれ東西競演。大江戸玉すだれと南京玉すだれ保存会
	4.4 世田谷パブリックシアター、明日オープン
4.14 諫早湾最奥部を潮止め	4.12-13 とやま全日本チンドンコンクール（第43回）
	4.16 サークス・ドリームエンジェル開幕、東京臨海副都心で
	4.19-20 横浜・野毛大道芸ウィーク（第21回）

	4. 19 玉三郎「鷺娘」などお台場で、勘九郎親子「獅子」など宮島で
	4. 19 NTT インターコミュニケーションセンターに立体オブジェ、ジャグリング
4. 22 ペルーの日本大使公邸占拠、特殊隊突入し犯人全員射殺、人質解放	
4. 25 中ロ首脳、核実験全面廃止条約 (CTBT) 早期締結等の共同宣言	
4. 25 日産生命に業務停止命令。生保初の破綻	4. 27-29 江戸っ子芸者喜春ねえさん、帰国して公演。浅草木馬亭
	4. 29 第一回ふるさとイベント優秀賞に「大道芸ワールドカップ in 静岡」
5. 3 たまごっち異常人気、各国で販売禁止に	5. 2 寺山修司しのぶ 3 本の連続公演
	5. 19 カンヌ映画祭最優秀賞に、今村昌平監督「うなぎ」
	5. 22 オール早稲田文化週間「映画になった早稲田」。テーマは男はつらいよ
5. 27 神戸で猟奇殺人、学校門前に切断頭部。（連続児童小児殺傷事件）	5. 31 国立劇場民俗芸能「獅子の系譜」
	5. 31 寺山修司記念館、青森県三沢市にオープン
	5. 31 リバティおおさかで「祝言と笑い・門付け芸の世界」
	6. 7 上々颱風、無電気ライブコンサート。東大駒場寮風呂場にて
6. 11 改正独禁法成立（12. 17 施行）、持ち株会社解禁	6. 12 サントリー文化財団地域文化賞に「淡路人形芝居」など
6. 17 臓器移植法成立	6. 16-18 シアターX 言葉を使わない舞台「歩く」、郡司正勝演出
	6. 19 大坂の芸能、東京へ。吉本、新宿に劇場&宝塚・通年公演へ
6. 22 神戸連続児童殺傷事件で 14 歳の少年を逮捕	
7. 1 香港、中国へ返還、155 年の英統治に幕	
7. 5 米国・火星探査、21 年ぶりに着陸	7. 5-23 第 13 回〈東京の夏〉音楽祭、テーマは「神話そして伝説」
	7. 7 歌舞伎座、猿之助・当世流小栗判官
	7. 9-10 浅草木馬亭で大道芸フェスティバル。ゲストは村崎修二・トム、国本武春
	7. 11-12 国立劇場と紀尾井ホールで、「アジアの胡弓」
	7. 12-13「小栗判官・照手姫」横浜ボートシアター、アトリエフォンテで
7. 14 炭鉱の街・夕張の鹿島地区、ダムに沈む。国策で栄え国策で消える	7. 14 嵐圭史、「平家物語」全巻朗読に挑戦
	7. 17 MM21、クイーンズスクエアみらいの街、明日誕生
	7. 25 上野公園・青空カラオケ、6 月いっぱい、13 年の活動を終了
7. 30 松山のホステス殺人犯・福田和子、時効直前に逮捕	7. 31 利賀フェスティバル、6 か国 6 団体、（8. 8-10）
8. 1 国連「国際先住民族の日」8. 9、アイヌ民族の理解求めて	8. 1 「夕鶴」、玉三郎主演で、セゾン劇場（8. 3-9. 15）
	8. 2 葛飾柴又、寅さんの街、再出発。命日の 4 日に大船で一周忌。11 月に記念館開館
8. 6 たまごっちのニセモノ対策、商標権意匠権、審査を簡略化	8. 8 演劇の原点一人芝居、杉山義法ドラマバンク
	8. 13 関西発娯楽ビジネス、ヨシモト・宝塚・ユニバーサルスタジオ
	8. 14 白い森、小国国際文化フェスティバル（8. 23-24、30）
9. 1 ダイアナ元英皇太子妃が事故死（8/31）	9. 1 下北沢に 5 番目の劇場「劇」小劇場開場に早池峰神楽（9. 19-21）
	9. 2 ドリームエンジェル、追加公演 9. 15 まで。8 月下旬に 30 万人突破
	9. 8 ベネチア映画祭グランプリに北野武監督「HANA-BI」
	9. 9 三味線の皮ピンチ、認定業者はたった一軒
9. 11 第二次橋本龍太郎改造内閣成立	9. 11 地上の楽園 都筑響一「えたいの知れぬ人を許す都市」
	9. 18 新国立劇場こけら落し。井上ひさしの新作「紙屋町さくらホテル」で
	9. 23 国際サーカス村資料館落成記念、クラウン・ディミトリー公演
	9. 26 「寺山修二フェス」水戸芸術館で 10 月から 11 月
	10. 1 東京国際舞台芸術フェス、16 劇場 27 作品
	10. 3 歌舞伎町でパフォーマンスコンテスト、歌舞伎町フェスタ 97 の一環
	10. 10 ギリヤーク尼ヶ崎、新宿で青空舞踊の会
	10. 8 カンボジアの伝統影絵芝居スバエク・トム来日公演
	10. 10-12 大須大道町人祭（第 20 回）
	10. 18-19 所沢ミュージズで大道芸大会「芸人市場」開催
	10. 21 文芸坐、倒産
10. 27 ニューヨーク株式市場暴落、世界同時株安（ブラックマンデー）	10. 22 ハイパーヨーヨー、たまごっちにつづいて人気
	10. 30 アイヌ文化振興機構設立記念フォーラム、国際フォーラムで（10. 31）
	10. 31 三軒茶屋、世田谷おもしろ座（10. 31-11. 3）
	10. 31-11. 3 第 6 回大道芸ワールドカップ in 静岡
11. 3 三洋証券倒産	11. 3 中野駅前「チャランケ祭」アイヌと沖縄出身者が民俗舞踊で交流
	11. 4 第 10 回東京国際映画祭、「エアフォースワン」「タイタニック」出品

	11.6 蛭川「身毒丸」 ロンドンで好評
	11.7 絶品。小沢昭一「唐来参和」の語り芸
	11.8 太神楽曲芸協会 60 周年記念の会 早池峰神楽と競演。新宿スペースゼロ
	11.11 ヒト 本橋成一、映画「ナージャの村」を監督
	11.13 新作ミュージカル「サイドショー」、ロンドンで話題
	11.18-29 「コマシの芸術/見世物小屋の想像力」展、京都芸術短大ギャラリー
11.17 北海道拓殖銀行破たん。都銀初の破綻	11.20 地上の楽園 小沢昭一「バリの下町に浅草を見た」
	11.20 沖縄・石垣島の「アジア民族芸能祭」。スリランカ、韓国
11.24 山一証券が自主廃業	11.22 桃山晴衣が今様浄瑠璃「浄瑠璃姫物語」。シアターX
12.1 地球温暖化防止京都会議（12.11 「京都議定書」採択）	12.16 「ちんどん通信社豪華版」大阪なんば千日前・アナザードリーム
	12.30 「春駒」新春に舞う 「千町の会」と「劇団ゆにおん」
※この年のトピック	
ヒット商品 「たまごっち」「もののけ姫」「携帯電話」「ポケモン」 今年の漢字「倒」	
山岡久乃に勲四等宝冠章、北村和夫、久米明に勲四等旭日小綬章 穂吉敏子、深作欣二、八千草薫、渡辺美佐子、平岩弓枝、川崎洋、大野靖子、阿部謹也、芳賀徹、鳥越文蔵に紫綬褒章	
流行語 「失樂園」「たまごっち」「もののけ姫」「パパラッチ」	
野球 ヤクルトスワローズ、二年ぶり4回目の優勝	
書籍 『失樂園』（渡辺淳一著、講談社）、『少年H』（妹尾河童著、講談社）、『鉄道員』（浅田次郎著、集英社） 映画 「もののけ姫」（宮崎駿監督）、「失樂園」（森田芳光監督）、「インデペンデンス・デイ」（ローランド・エメリッヒ監督）、「ロスト・ワールド ジュラシック・パーク」（スティーブン・スピルバーグ監督） 音楽 「CAN YOU CELEBRATE?」（安室奈美恵）、「硝子の少年」（KinKi Kids）	書籍 『トニー谷、ざんす』（村松友視著、毎日新聞）、『大道芸人』（森直美編著、ビレッジセンター）、『現代・河原乞食考』（山城新伍著、解放出版社）、『江戸の極楽とんぼ』（織田久著、無明舎）、『平曲考』（金田一春彦著、三省堂）、『女曲馬師の死』（エルンスト・ギュンター著、尾崎宏次訳、草風館）、『郷土芸能 角兵衛獅子』（近藤忠蔵著、月潟村）、『オール見世物』（カルロス山崎著、珍奇世界社）、雑誌『芸術新潮』10月号 CD 「中国五十五少数民族伝統芸能体系 天地楽舞」全40巻（ビクター音楽出版）、「チキチキドンドン～ネオチンドンかぼちゃ商会」（キングレコード）、「最後の聲女 小林ハル 96歳の絶唱」（企画制作・川野楠己） 映画 「變臉（へんめん）～この權に手をそえて」（呉天明監督）
物故 1/27 小説家・藤沢周平（69）、2/19 中国指導者・鄧小平（92）、2/21 歴史学者・樋口清之（87）、3/8 美術家・池田満寿夫（63）、3/10 俳優・萬屋錦之介（64）、4/4 俳優・杉村春子（91）、4/5 社会学者・磯村英一（94）、4/10 音楽家・黛敏郎（68）、5/3 ギター演奏・ナルンソ・イエペス（69）、6/16 橋のない川・住井すゑ（95）、6/21 俳優・勝新太郎（65）、8/1 死刑囚・永山則夫（48）、8/29 映画監督・藤田敏八（65）、8/31 英国元皇太子妃・ダイアナ（36）、9/5 宗教家・マザー・テレサ（97）、9/22 元残留日本兵・横井庄一（82）、11/1 俳優歌手・小坂一也（62）、12/19 ソニー創業者・井深大（89）、12/20 俳優映画監督・伊丹十三（64）、12/24 俳優・三船敏郎（77）、12/25 小説家・中村真一郎（79）、12/30 小説家・星新一（71）	物故 1/24 一中節（人間国宝）・都一いき（70）、1/24 文楽人形師・大江巳之助（89）、4/15 俳優・西村晃（74）、6/17 曲こま師・やなぎ女楽（86）、7/15 劇作家・小野田勇（77）、8/3 ストリッパー・一条さゆり（60）、8/10 随筆家・江国滋（62）、10/6 漫才師・内海好江（61）、12/13 糸あやつり・結城雪斎（90）、

大道芸・見たり・聞いたり・演じたり

☆その350

平成大道芸年表（9）1997年

上島敏昭

◆たまごっち、ポケモン、酒鬼薔薇

「たまごっち」という玩具が大流行し、アニメ「ポケットモンスター」からピカチュウというキャラクターが人気を集めた年。犯罪では東電OL殺人事件と神戸連続児童殺傷事件も世間を驚かせた。神戸の事件で、犯人は「酒鬼薔薇聖斗」を名乗り犯行声明を警察に送りつけた。グリコ森永事件を想起

したが、逮捕された犯人は、なんと中学生！時代がまったく変わってしまったのかと、私は愕然とした。こういう少年こそホントの「新人類」だ。

◆大道芸は隆盛

そんな時代ながら、大道芸は衰えなかった。象徴的なのは、群馬県の国際サーカス村の資料館落成。サーカス学校設立が現実的なものになった。

伝統的大道芸では、鈴鹿市で伊勢万歳村田社中が軸になって、全国各地の万歳が集い、「万歳サミット」が開催された。また大阪の人権博物館（リバティおおさか）でも、「門付け芸の世界」と題する催しが行われ、こちらも

満員の盛会であった。絵解きフェスティバルもこの年に始まった。

昨年からじわじわ人気が出ていた実演販売が、フーテンの寅一周忌と重なってブームとなり、さまざまな催しが行われ、テレビ番組などにもなった。一昨年亡くなった、安田里美さんの資料展が京都芸術短大で行われ、またこれぞ見世物！ともいうべき、『オール見世物』という本も出版されたのもこの年だった。

私が大道芸で出かけた日数が一番多かったのもこの年である。8月はほぼひと月、佐渡中の集落を猿舞座の村崎修二さんに連れられて巡演した。